

日 時 平成31年3月4日(月) 午前10時 開 会

出席議員 (16人)

1番	北山一衛	2番	三上廣大
3番	高橋美紀子	4番	今大介
5番	工藤禎子	6番	佐々木隆
7番	後藤秀憲	8番	工藤和行
9番	大久保朝泰	10番	大溝雅昭
11番	工藤和子	12番	福士幸雄
13番	工藤俊広	14番	村上啓二
15番	中田博文	16番	村上隆昭

欠席議員 (なし)

出席要求による出席者職氏名

市 長	高 樋 憲	副 市 長	有 馬 喜代史
総 務 部 長	小 林 清一郎	企 画 財 政 部 長	阿 保 正 一
健康福祉部長兼 福祉事務所長	千 葉 毅	農 林 部 長 農業委員会事務局長併任	高 谷 倉 英
商工観光部長 商工課長事務取扱	真 土 亨	建 設 部 長	鳴 海 真 一
総 務 課 長 選挙管理委員会事務局長併任	鳴 海 淳 造	秘 書 課 長	鈴 木 正 人
企 画 課 長	中 田 憲 人	財 政 課 長	五 戸 真 也
福 祉 総 務 課 長	成 田 浩 基	農 林 課 長 兼 バイオ技術センター所長	佐 藤 久 貴
都 市 建 築 課 長	樋 口 秀 仁	農 業 委 員 会 会 長	木 立 康 行
選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	山 田 明 匡	監 査 委 員	今 田 貴 士
教 育 長	山 内 孝 行	教 育 部 長 兼 市民文化会館長	成 田 秀 範
学 校 教 育 課 長	藤 田 克 文	黒石病院事務局長	村 上 靖

会議に付した事件の題目及び議事日程

平成31年第1回黒石市議会定例会議事日程 第1号

平成31年3月4日(月) 午前10時 開 議

第 1 会議録署名議員の指名

- 第 2 会期の決定
- 第 3 報告第 1 号 自動車事故に係る和解について
- 第 4 報告第 2 号 権利の放棄について
- 第 5 報告第 3 号 平成 30 年度黒石市一般会計補正予算（第 6 号）について
- 第 6 報告第 4 号 平成 30 年度黒石市一般会計補正予算（第 7 号）について
- 第 7 報告第 5 号 平成 30 年度黒石市一般会計補正予算（第 8 号）について
- 第 8 議案第 1 号 黒石市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例制定について
- 第 9 議案第 2 号 黒石市個人情報保護条例及び黒石市情報公開条例の一部を改正する条例制定について
- 第 10 議案第 3 号 黒石市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第 11 議案第 4 号 黒石市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第 12 議案第 5 号 黒石市特別職の職員の給料等に関する条例等の一部を改正する条例制定について
- 第 13 議案第 6 号 黒石市一般職職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第 14 議案第 7 号 黒石市外国語指導助手の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第 15 議案第 8 号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第 16 議案第 9 号 黒石市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- 第 17 議案第 10 号 黒石市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について
- 第 18 議案第 11 号 黒石市立学校図書館図書購入基金条例の一部を改正する条例制定について
- 第 19 議案第 12 号 黒石市国民健康保険黒石病院事業の設置及び経営の基本に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第 20 議案第 13 号 市道の路線認定について
- 第 21 議案第 14 号 市道の路線廃止について
- 第 22 議案第 15 号 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青

森縣市町村総合事務組合理約の変更について

- 第23 議案第16号 青森縣市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森縣市町村職員退職手当組合理約の変更について
- 第24 議案第17号 副市長の選任について
- 第25 議案第18号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 第26 議案第19号 平成30年度黒石市一般会計補正予算（第9号）
- 第27 議案第20号 平成30年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
- 第28 議案第21号 平成30年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）
- 第29 議案第22号 平成30年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 第30 議案第23号 平成30年度黒石市下水道事業会計補正予算（第4号）
- 第31 議案第24号 平成31年度黒石市一般会計予算
- 第32 議案第25号 平成31年度黒石市国民健康保険特別会計予算
- 第33 議案第26号 平成31年度黒石市後期高齢者医療特別会計予算
- 第34 議案第27号 平成31年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計予算
- 第35 議案第28号 平成31年度黒石市介護保険特別会計予算
- 第36 議案第29号 平成31年度黒石市簡易水道特別会計予算
- 第37 議案第30号 平成31年度黒石市温泉供給事業特別会計予算
- 第38 議案第31号 平成31年度黒石市農業集落排水事業特別会計予算
- 第39 議案第32号 平成31年度黒石市土地取得特別会計予算
- 第40 議案第33号 平成31年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計予算
- 第41 議案第34号 平成31年度黒石市水道事業会計予算
- 第42 議案第35号 平成31年度黒石市下水道事業会計予算
- 第43 議案第36号 平成31年度黒石市中川財産区会計予算
- 第44 議案第37号 平成31年度黒石市上十川財産区会計予算
- 第45 議案第38号 平成31年度黒石市追子野木財産区会計予算
- 第46 議案第39号 平成31年度黒石市温湯財産区会計予算
- 第47 議案第40号 平成31年度黒石市袋財産区会計予算
- 第48 議案第41号 平成31年度黒石市南中野財産区会計予算
- 第49 議案第42号 平成31年度黒石市二双子財産区会計予算

市長提案理由説明

- 第50 予算特別委員会の設置について

出席した事務局職員職氏名

事務局長 三上亮介  
次長 幾田良一  
主幹兼総務係長 福原真由美  
主査 佐藤宏亮

## 会議の顛末

午前10時00分 開会

◎議長（北山一衛） ただいまから、平成31年第1回黒石市議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

---

◎議長（北山一衛） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において3番高橋美紀子議員、8番工藤和行議員を指名いたします。

---

◎議長（北山一衛） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から3月19日までの16日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北山一衛） 御異議なしと認めます。

よって、会期は16日間と決定いたしました。

---

◎議長（北山一衛） この際、諸般の報告をいたします。

まず、議長、事務局長において、平成30年度青森県市議会議長会第3回定期総会に出席いたしましたので、別紙のとおり御報告いたします。

次に、議員派遣の件について、別紙議員派遣承認報告書のとおり、閉会中、議長において、議員派遣を承認しましたので、御報告いたします。

次に、監査委員から、例月出納検査報告及び定期監査報告が提出されました。よって、その写しをお手元に配付しておきましたので、御了承願います。

次に、教育委員会教育長から、平成30年度黒石市教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書が2月5日に提出されました。その写しについては、既に各議員に配付しておりますので、御了承願います。

---

◎議長（北山一衛） 日程第3 報告第1号から、日程第49 議案第42号まで、合わせて47件を一括上程いたします。

この際、理事者から提案理由の説明を求めます。市長。

#### 登壇

◎市長（高樋憲） 平成31年第1回定例会の開会に当たり、市政運営の基本方針並びに所信の一端とともに、平成31年度当初予算など提出議案47件の概要について順次御説明申し上げ、審議の参考に供したいと存じます。

私は、「自立した黒石」、「元気な黒石」、「安心な黒石」の三本柱を掲げ、黒石市が誇る地域コミュニティ力である「黒石力」を集結し、理想を後回しにせず、将来の人口減少を見据えた市政を心がけて、これまでも取り組んできました。

平成31年度は、「いくつになっても住みよいまち 次世代につなぐ故郷 くろいし」をキャッチフレーズとする、第6次黒石市総合計画がスタートする年次であります。

「黒石力」を最大限活用して、住民主体のまちづくりによるコミュニティビジネスの創出、基幹産業である農業の経営安定化、市内の雇用創出を図り、若者の地元就職、地元定着を促進していきます。

また、歴史、文化、祭り及び黒石温泉郷の魅力を発信するとともに、インバウンドにも対応したまちづくりを行い、交流人口の増加を図っていきたいと考えています。

平成31年度当初予算は、第6次黒石市総合計画を着実に前進させるものいたしました。

当初予算の規模であります。一般会計の総額が181億3900万円、前年度比で21億4600万円、13.4%の増となっております。

各施策については国・県補助金や有利な市債を活用し、後年の財政負担の平準化を図ることはもちろんですが、PDCAサイクルを徹底しスピード感を持ちながら、黒石市が誇るコミュニティ力「黒石力」を最大限活用し、事業を推進してまいります。

次に、企業会計及び特別会計であります。11会計の合計を前年度比1億3795万5000円減の160億5030万7000円とし、一般会計、企業会計及び特別会計の合計額を20億804万5000円増の341億8930万7000円としました。

続いて、新年度の主要施策についてであります。第6次黒石市総合計画基本構想の3つの「まちづくりの目標」及びそれぞれの分野に沿って御説明申し上げます。

まず、「自立したまち」の、①「地域コミュニティの活性化で自立したまち」では、増加傾向にある資源ごみ対策として、回収拠点施設のリフォームと拠点施設をふやすことで利便性の向上を図り、さらに生ごみ処理事業をコミュニティビジネスとして確立できる可能性を検証す

る「ごみ減量化事業～資源化パワーアップ事業～」に引き続き取り組みます。

②「しごとづくりで自立したまち」では、物流の拠点化と最適化を図ることにより地域産業の活性化を目指すため、インフラ整備を進めるロジスティクス戦略推進事業を改め、「黒石 I C ロジスティクス クロッシング推進事業」に引き続き取り組みます。また、需要の増加により作付面積を今年度の4.6ヘクタールから2倍以上の10ヘクタールに広げ、今後さらなる情報発信により、食の魅力とともに黒石市の魅力浸透を目指す「黒石産「ムツニシキ」パブリシティ戦略事業」に継続して取り組むほか、シャインマスカットの展示圃場を設置し、働く場の提供と高収益農産物の普及拡大を図る「黒石特産果樹ブランド化推進事業」、市民農園を開設し、農業に対する理解と食の知識を身につけてもらう「黒石コミュニティファーム事業」に取り組みます。

「元気なまち」の、①「歴史と伝統を活かした元気なまち」では、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている中町こみせ通りの景観の向上を進める「歴史的景観形成事業」に継続して取り組みます。

②「新たな拠点で人がにぎわう元気なまち」では、市民の悲願であり、中心市街地活性化基本計画の主要事業として位置づけている図書館建設について、市民が集い市民に愛される図書館づくりのため、市民の皆様と一緒に計画をつくり上げる「黒石市立図書館基本構想・基本計画策定事業」に取り組みます。

③「移住人口・交流人口の拡大で元気なまち」では、従来の体験交流の内容に加え、東京農工大学との連携により、農作業や農泊を体験した学生たちの口コミや情報発信力で黒石市の魅力を広げてもらうことに加え、農家の現状や課題を大学側の検証・研究の対象とすることで、圃場での実証実験をとおして解決策を実習農家にフィードバックしてもらう「農業・農村体験事業「ワーホリ黒石」」に引き続き取り組むほか、自治体国際化協会（C L A I R : クレア）協力のもと、クレアシドニー事務所に市の職員を派遣して黒石市のPRを現地で行う一方、オーストラリアから国際交流員を招き、外国人観光客の受け入れ対応、外国人目線での黒石市の情報発信などを行う「インバウンド観光推進事業」、黒石温泉郷の魅力を向上させ、インバウンドを意識した誘客促進を行う「黒石温泉郷誘客促進事業」、地域の人口や第一次産業の担い手の維持・確保を図る「交流人口「<sup>ますます</sup>増増」活性化事業」に取り組みます。

「安心なまち」の①「子育て支援と教育環境の充実で安心なまち」では、新設黒石市立黒石小学校及び給食施設の新築並びに小学校完全給食化に向けた黒石市立黒石東小学校給食棟の工事が完了する計画であるほか、将来の「黒石力」の中心となる人材の育成を目指すため、子ども会の加入者の増加に取り組む内容を新たに加え、「魅力ある子ども会の体制づくり・未来を担うリーダー研修会事業」として取り組みます。また、就学前児童と小学生の保護者を対象に、

安心して子どもを産み育てられる環境づくりの指針とする計画策定のために、「第2期子ども・子育て支援事業計画策定事業」に取り組みます。

②「高齢者福祉の充実で安心なまち」では、65歳以上の一人暮らしの高齢者の方々を、地区協議会と協働で見守る「高齢者地域見守り事業」に継続して取り組みます。

③「健康づくりの推進で安心なまち」では、国保加入の若年層の健康に対する意識の高揚を図り、生活習慣病発症の予防を目指す「国保若年層メタボリックシンドローム検診費用助成事業」に継続して取り組みます。

④「みんなが暮らしやすい安心なまち」では、市内小・中学校や事業所での手話講座をとおして手話の普及を目指す「手話言語普及事業」に継続して取り組むほか、市内の自主防災組織の防災リーダー育成のため、防災士の養成に係る費用を助成する「防災士養成補助事業～地域の防災リーダーになろう～」に取り組みます。

以上が、新年度の主要施策であります。産業振興のための「しごとづくり」、経済、観光活性化のための「移住人口・交流人口の拡大」、明日の黒石を担う子供たちのための「子育て支援と教育環境の充実」に重点を置いた予算といたしました。

それでは、各議案の概要について御説明いたします。

報告第1号「処分第16号 自動車事故に係る和解について」であります。黒石市職員運転の公用車が相手方所有の車庫に接触した事故に関し、和解手続をしたものであります。

報告第2号「権利の放棄について」であります。老人居室整備資金貸付金の市債権放棄を報告するものです。

報告第3号は、「処分第1号 平成30年度黒石市一般会計補正予算（第6号）について」であります。ふるさと寄附金事業に係る事業報償費等1209万6000円及び除雪対策費8897万9000円を追加し、予算の総額を166億2611万3000円としたものであります。

報告第4号は、「処分第2号 平成30年度黒石市一般会計補正予算（第7号）について」であります。さらに除排雪経費の不足が見込まれたため、除雪対策費1億665万4000円を追加し、予算の総額を167億3276万7000円としたものであります。

報告第5号は、「処分第3号 平成30年度黒石市一般会計補正予算（第8号）について」であります。三たび除排雪経費の不足が見込まれたため、除雪対策費1億789万2000円を追加し、予算の総額を168億4065万9000円としたものであります。

次に、議案第1号は、「黒石市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例制定について」であります。公職選挙法の一部改正に伴い、市の議会の議員及び長の選挙において、候補者が作成する選挙運動用ビラの費用を公費で負担することについて必要な事項を定めるため、条例を制定しようとするものであります。

議案第2号は、「黒石市個人情報保護条例及び黒石市情報公開条例の一部を改正する条例制定について」であります。行政機関等の保有する個人情報の適正かつ効果的な活用による新たな産業の創出並びに活力ある経済社会及び豊かな国民生活の実現に資するための関係法律の整備に関する法律の施行等に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第3号は、「黒石市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例制定について」であります。学校教育法の一部改正等に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第4号は、「黒石市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について」であります。職員として新たに助産師を任用することに伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第5号は、「黒石市特別職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定について」であります。厳しい財政事情が続くものと判断し、市長、副市長、教育長及び病院事業管理者の給料月額並びに非常勤職員の報酬月額を引き続き減額することについて、所要の改正をしようとするものであります。

議案第6号は、「黒石市一般職職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について」であります。一般職職員の給料月額を減額して支給するための減額率及び特例期間等の改定のため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第7号は、「黒石市外国語指導助手の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について」であります。国際交流員を招致し、市の国際交流の進展を図る等のため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第8号は、「災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について」であります。災害弔慰金の支給等に関する法律等の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第9号は、「黒石市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について」であります。放課後児童支援員の資格要件の拡大を図るため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第10号は、「黒石市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について」であります。公営住宅法第46条の規定に基づき、県営住宅ちとせ団地の事業主体を黒石市に変更することに伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第11号は、「黒石市立学校図書館図書購入基金条例の一部を改正する条例制定について」であります。黒石市立学校図書館のさらなる環境整備を図り、もって児童・生徒の情操教育の充実に資するため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第12号は、「黒石市国民健康保険黒石病院事業の設置及び経営の基本に関する条例の一部を改正する条例制定について」であります。黒石市国民健康保険黒石病院の標榜診療科名を変更するため、所要の改正をしようとするものであります。

議案第13号は、「市道の路線認定について」であります。市道として4路線を認定しようとするものであります。

議案第14号は、「市道の路線廃止について」であります。市道を1路線廃止しようとするものであります。

議案第15号は、「青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について」であります。構成団体である南黒地方福祉事務組合が平成31年3月31日をもって解散することに伴い、青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について、関係地方公共団体と協議する必要が生じたので、議会の議決を要するものであります。

議案第16号は、「青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について」であります。構成団体である南黒地方福祉事務組合が平成31年3月31日をもって解散することに伴い、青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について、関係地方公共団体と協議する必要が生じたので、議会の議決を要するものであります。

議案第17号は、「副市長の選任について」であります。黒石市副市長の選任について同意を求めるものであります。

議案第18号は、「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」であります。人権擁護委員の推薦について、意見を求めるものであります。

議案第19号は、「平成30年度黒石市一般会計補正予算（第9号）」であります。歳入歳出それぞれ3億6233万3000円を減額し、補正後の予算総額を164億7832万6000円にしようとするものであります。

歳出の主なものは、2款総務費では、一般コミュニティ助成事業補助金1000万円を減額しました。また、図書館建設基金積立金1027万4000円、誇れるふるさと黒石応援基金積立金4500万円を増額しました。

3款民生費では、プレミアム付き商品券事業費341万6000円を追加し、生活保護扶助費4669万8000円を増額、児童手当2197万7000円、児童扶養手当1129万5000円を事業費確定見込みにより減額しました。

6款農林水産業費では、青森県営沖浦第二地区農地整備事業負担金1050万円を補助事業の採択がされなかったため減額しました。

8款土木費では、国庫支出金交付額に合わせて街路事業費（3・4・7黒石環状線事業）など2億536万5000円を減額しました。

10款教育費では、新設黒石市立黒石小学校新築工事に係る設計業務等委託料及び学校建設等工事費1億8052万円を減額しました。

次に歳入の主なものですが、13款国庫支出金では補助金の確定により街路事業費補助金1億2433万2000円を減額、生活保護費等負担金3502万3000円、公立学校施設整備費負担金6864万9000円を増額しました。

14款県支出金では、児童手当負担金364万3000円、青森県農業次世代人材投資事業費補助金419万円を減額し、国民健康保険基盤安定負担金420万円を増額しました。

15款財産収入では、立木売払収入などにより1613万円を追加しました。

16款寄附金では、図書館建設基金寄附金1027万4000円、観光振興基金寄附金721万6000円を増額しました。

17款繰入金では、財政調整基金繰入金7413万2000円を減額し、誇れるふるさと黒石応援基金繰入金3411万6000円を増額しました。

20款市債では、小学校施設整備事業債2億1370万円、道路改良整備事業債9640万円を減額しました。

議案第20号は、「平成30年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）」であります。歳入歳出とも219万3000円を追加し、予算の総額を45億560万1000円にしようとするもので、保険基盤安定繰入金及び人件費に伴う補正であります。

議案第21号は、「平成30年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）」であります。歳入歳出とも560万6000円を減額し、予算の総額を3億3843万7000円にしようとするもので、青森県後期高齢者医療広域連合納付金等の調整に伴う補正であります。

議案第22号は、「平成30年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第4号）」であります。歳入歳出とも152万1000円を減額し、予算の総額を37億4734万9000円にしようとするもので、地域支援事業費の財源内訳の変更、介護認定審査会費等に伴う補正であります。

議案第23号は、「平成30年度黒石市下水道事業会計補正予算（第4号）」であります。収益的支出114万円、資本的収入793万3000円を追加しようとするもので、受益者負担金及び一括納付報奨金の増に伴う補正であります。

議案第24号は、「平成31年度黒石市一般会計予算」であります。歳入歳出予算の総額は181億3900万円であります。

歳出から御説明いたします。

1款議会費は、1億6809万3000円で、議員報酬等の人件費が主なものであります。

2款総務費は、16億4469万8000円で、総務管理費12億2324万6000円、徴税費2億3719万7000円などです。

3款民生費は、65億2670万4000円で、社会福祉費29億9123万円、児童福祉費23億7674万9000円、生活保護費11億5872万5000円です。

4款衛生費は、12億7534万8000円で、病院費5億円、黒石地区清掃施設組合負担金などの清掃費が3億6317万5000円です。

5款労働費は、1450万1000円で、黒石市シルバー人材センター補助金が主なものです。

6款農林水産業費は、4億3364万5000円で、農地費2838万3000円、中山間地域農村活性化総合整備事業費4675万5000円、経営体育成基盤整備事業費2535万4000円、多面的機能支払交付金事業費3538万4000円、農業次世代人材投資事業費5088万2000円などです。

7款商工費は、4億8685万9000円で、黒石市特別保証制度貸付金などの商工総務費2億4910万3000円、観光施設管理運営委託料や祭り補助金などの観光費2億1259万6000円などです。

8款土木費は、17億8435万3000円で、道路整備事業費4億257万5000円、除雪対策費3億583万5000円、街路事業費1億8851万7000円、下水道費3億5300万円、住宅費2億2256万1000円などです。

9款消防費は、7億2975万2000円で、弘前地区消防事務組合負担金6億1526万4000円、非常備消防費6315万4000円などです。

10款教育費は、34億6510万9000円で、新設黒石市立黒石小学校及び給食施設の新築工事を含む小学校費26億8319万9000円、中学校費1億2096万円、公民館費や文化財保護費を含む社会教育費3億4014万9000円などです。

11款災害復旧費は、175万4000円で、農地及び農業用施設災害復旧事業費補助金などです。

12款公債費は、15億8818万4000円で、市債の償還費用などです。

13款は予備費です。

次に歳入につきましては、市税28億7664万9000円、地方交付税59億300万円、国庫並びに県支出金あわせて50億2516万2000円、市債23億6396万4000円のほか、地方消費税交付金を初めとする各種交付金などを計上しております。

議案第25号は、「平成31年度黒石市国民健康保険特別会計予算」で、歳入歳出とも総額は42億2631万4000円です。

議案第26号は、「平成31年度黒石市後期高齢者医療特別会計予算」で、歳入歳出とも総額は3億4374万9000円です。

議案第27号は、「平成31年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計予算」で、歳入歳出とも総額は1021万7000円であります。

議案第28号は、「平成31年度黒石市介護保険特別会計予算」で、歳入歳出とも総額は35億5328万2000円であります。

議案第29号は、「平成31年度黒石市簡易水道特別会計予算」で、歳入歳出とも総額は3272万8000円であります。

議案第30号は、「平成31年度黒石市温泉供給事業特別会計予算」で、歳入歳出とも総額は3265万円であります。

議案第31号は、「平成31年度黒石市農業集落排水事業特別会計予算」で、歳入歳出とも総額は2381万8000円であります。

議案第32号は、「平成31年度黒石市土地取得特別会計予算」で、歳入歳出とも総額は5233万5000円であります。

議案第33号は、「平成31年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計予算」であります。

収益的収入及び支出は、支出予定額が48億6896万1000円、収入予定額は46億3386万円であり、資本的収入及び支出は、ともに4億9093万3000円となっております。

議案第34号は、「平成31年度黒石市水道事業会計予算」であります。

収益的収入及び支出は、支出予定額が7億3620万5000円、収入予定額は8億747万4000円となっております。

資本的収入及び支出は、支出予定額が3億2445万3000円、収入予定額は1億4000万円となっており、支出に対する不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填することとしております。

議案第35号は、「平成31年度黒石市下水道事業会計予算」であります。

収益的収入及び支出は、支出予定額が6億1084万6000円、収入予定額は7億3341万円となっております。

資本的収入及び支出は、支出予定額が7億4381万6000円、収入予定額は6億3871万8000円となっており、支出に対する不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填することとしております。

次に、議案第36号から議案第42号までは、平成31年度の各財産区会計の予算であります。それぞれの歳入歳出予算の総額は、中川財産区20万1000円、上十川財産区441万4000円、追子野木財産区206万2000円、温湯財産区1825万3000円、袋財産区18万5000円、南中野財産区5000円、二双子財産区131万6000円であります。

以上、平成31年度を迎えるに当たっての所信の一端と議案の概要を申し上げましたが、各議

案の内容につきましては、御審議の際、詳しく御説明いたしますので、原案どおり御承認並びに御議決賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

降 壇

---

◎議長（北山一衛） お諮りいたします。

ただいま上程いたしました案件については、議事の都合により、後刻審議いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北山一衛） 御異議なしと認めます。

よって、これらの案件については後刻審議することに決しました。

---

◎議長（北山一衛） 日程第50 予算特別委員会の設置についてを議題といたします。

お諮りいたします。

先ほど上程いたしました案件のうち、平成31年度各会計予算については、議員全員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託の上、審議いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北山一衛） 御異議なしと認めます。

よって、平成31年度各会計予算については、議員全員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託の上、審議することに決しました。

なお、予算特別委員会は本会議終了後、引き続きこの場所において開きますので、よろしくお願いいたします。

---

◎議長（北山一衛） この際、お諮りいたします。

議案調査、委員会審査等のため、3月5・6・7・8・9・10・13・14・15・16・17・18日の12日間、休会いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北山一衛） 御異議なしと認めます。

よって、12日間休会することに決しました。

---

◎議長（北山一衛） 本日はこれにて散会いたします。

午前10時36分 散 会

---

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

平成31年3月4日

黒石市議会議長 北山 一 衛

黒石市議会議員 高橋 美紀子

黒石市議会議員 工藤 和行